

重点教育目標：教師と子どもの笑顔と自信があふれる学校づくりの推進

みんな仲良く 元気よく いつもニコニコ東陽小！



学校だより

第 1 0 号

令和 6 年 1 1 月 2 9 日

美幌町立東陽小学校 文責：校長 菅原浩人

第24回オホーツク中部地区 PTA 連合会子育て研修会【11月23日(土)】

講師：石川尚子 氏（株式会社ゆめかな代表取締役）の講演

演題：『子どもの自発性と自己肯定感を育むコーチング』から抜粋

【子どもの自発性を引き出す言葉、引き出さない言葉】から紹介

○言い方や言葉を下記の例のように（左側⇒右側）意識して変え、学校や職場、家庭でも、必要に応じて使い分けながら実践できるようになりたいものです。

否定

「そうじゃないでしょう」 ⇒ 「なるほど、そう思ったんだね」
「それは違う！」 ⇒ 「あなたはそう考えたんだね」
「だけどね・・・」 ⇒ 「そうなんだ。それから？」

受容

Yes か No でしか答えられない質問

限定質問

「準備はできたの？」 ⇒ 「今、どんな状況？」
「がんばってる？」 ⇒ 「今日はどこまでできたのかな？」
「やる気はあるの？」 ⇒ 「がんばり度は自己評価で何点くらい？」

相手に考えを促す質問

拡大質問

後ろ向きな質問

否定質問

「なぜできないの？」 ⇒ 「どうすればできると思う？」
「なぜやらないの？」 ⇒ 「何から始める？」
「どうしてもちゃんと考えないの？」 ⇒ 「どうなりたいの？」
「どこがわからないの？」 ⇒ 「どこまでならわかる？」

前向きな質問

肯定質問

「なぜ？」の詰問

「なぜできなかったの？」 ⇒ 「できなかった原因は何だろう？」
「なぜやらないの？」 ⇒ 「何があったらできるかな？」
「なぜ言わないの？」 ⇒ 「何だったら言えそう？」

「何？」の質問

否定的な表現

「気が小さいね。」 ⇒ 「気が小さいというより
もっと気持ちを大きく持って」 慎重なんだね」
「いつまでもくよくよししないで。」 ⇒ 「謙虚だね。反省しているんだね」
「落ち込んでいる暇はないよ」
「緊張しないようにね」 ⇒ 「緊張するのは向上心の現れだよ」
「できないんじゃないの？」 ⇒ 「きつとうまくできるよ」

肯定的な表現

◇◇12月の主な行事予定◇◇

12月 1日(日) 第30回美幌町「吹奏楽フェスティバル」

※美幌小・東陽小合同バンド出演

6日(金) 東陽小公開研究会

【5年2組⇒5時間授業、14時05分下校】

【1～4年・6年、5年1組⇒4時間授業、給食後13時下校】

12日(木) 児童会活動日

スクールカウンセラー来校日

23日(月) スクールカウンセラー来校日

24日(火) 終業式

25日(水)「冬休み学習サポート①」9:30～11:15

26日(木)「冬休み学習サポート②」9:30～11:15

27日(金)「冬休み学習サポート③」9:30～11:15

28日(土) 学校閉庁日



1月 5日(日) 学校閉庁日

<冬休み期間>

12月25日(水)～

1月15日(水)

<3学期の始業式>

1月16日(木)

美幌小・東陽小合同バンド～美幌町表彰式「文化奨励賞」を受賞～

11月3日(祝)に行われた『令和6年度美幌町表彰式』で、「美幌小・東陽小合同バンド」が『文化奨励賞』をいただきました。昨年度の「第42回全日本小学校バンドフェスティバル」において輝かしい成績を収めたということで表彰していただきました。

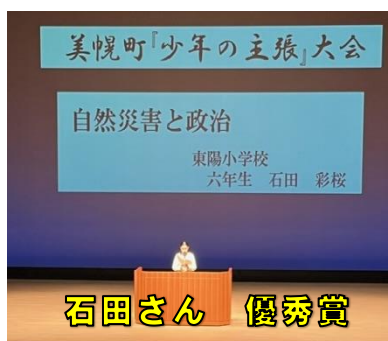
美幌町・関係団体の皆様、ありがとうございました。そして美幌小・東陽小の現役部員と卒業部員の皆さん、各校の父母の会の皆様、改めましておめでとうございます。



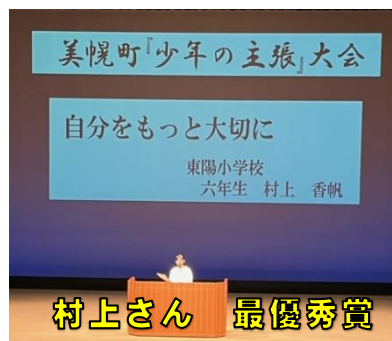
6年生が発表～第40回美幌町『少年の主張』～

11月9日(土)に行われた「美幌町『少年の主張』」に東陽小代表として、6年生の石田彩桜さん、村上千帆さんの2名が参加しました。

石田さんは「自然災害と政治」、村上千帆さんは「自分をもっと大切に」をテーマに自分の思いや意見を発表しました。



石田さん 優秀賞



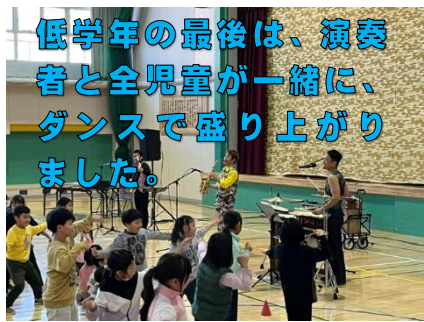
村上さん 最優秀賞

11/8(金)～母が贈る劇場『和心ブラザーズ with たっち和楽器ジャグリング』

各学年の代表児童が三味線と和太鼓を体験させてもらえました。低学年の様子です。



低学年の最後は、演奏者と全児童と一緒に、ダンスで盛り上がりました。



高学年は最初から盛り上がり、即席ダンスチームも結成され、終始大活躍でした。

